

かいなん

2月定例会

令和5年度当初予算	4
議案の審議結果	12
一般質問	14

意見交換会を開催しました

議会では市民の皆様の多様なご意見などをお聞きして市政に生かすため、意見交換会を開催しています。令和4年度は3つの委員会でも実施しました。

学童保育支援員と教育厚生委員会(令和5年1月18日)

テーマ 学童保育

委員 学童保育を行うに当たり、感じることや意見等は。

支援員 学童保育室が校舎の3階でトイレは1階であるため、小学1年生は間に合わないこともある。

支援員 学童保育室の隣に学校のトイレがあるが、教室と学童保育室を分けるシャッターがついた。放課後、シャッターが下りると校舎内のトイレが使えなくなり外にあるトイレを使っている。

委員 一度、現場を確認させてもらいたい。

委員 昔と今とでは何が違うのかについて教えてほしい。

支援員 昔は、保護者の方とゆっくりと向き合う時間があった、密にコミュニケーションを取ることができた。今は、子どもの数が増え、指導員は人手不足で大変であ

る。地域の集会所や児童館など、近所で集まれる場所があればいいと思う。

支援員 今は、保護者から支援員の質の向上や専門性が求められることが多く、保護者からクレーム等もあることから、支援員側のメンタルケアに関し相談できる機関があればいいと思う。また、集団生活が苦手な子どももいるので、そういった子どもを専門的な目で見る、あるいは、放課後、ディサービス等へ導いてくれる専門的な方が必要であると思う。



大野小学校トイレの視察

委員 学童保育の定員などに関わって現状はどうなっているか。

支援員 枠が空いているところに、他の学童保育の子どもが入ることもある。しかし、子どもにとっては全く学校が違うので浮いてしまふ。そのため、地域で集まれる場所があればいいと思う。

支援員 うちの小学校の児童数が少ないので、和気あいあいとしているが、学校ともう少し連携できればいいと思う。また、支援員に関しては、人員不足であり、高齢化の問題もある。若い人が支援員になってほしいと思っている。

委員 学童保育に申し込んでいない子どもも遊びに来るか。



学童保育の様子

支援員 いっぱい遊びに来てくれる。私たちが地域として見るべきだと思っているので、区別なく面倒を見ている。

教育厚生委員会では、学童保育支援員の皆さんの意見等を受け、2月2日(木)に大野小学校と中野上小学校の学童保育の実施状況について、現地調査を行いました。

自治会連絡協議会(一部の地域)と

総務委員会(令和5年1月24日)

テーマ自治会における諸課題

団体 少子高齢化の中で、自治会を運営してくれる担い手がいな
いことが一番大きな問題である。

委員 先のことを考えると、自治会
の取り組みや、やり方を考え
ないといけない曲がり角に差しか
かっていると感じている。行政が
自治会へ関与していくことも重要
と考える。

団体 自治会役員の女性の割合を増
やしていくことが課題になっ
ている。

委員 男性が何年も続けていると女
性が入りづらい雰囲気になる
かもしれない。女性が1人でもい
れば、その方から声を掛けてもら
って、若い方にも来ていただける
形ができれば良いと思う。

団体 コロナ禍で会社ではZOOM
を使ったりしている。タブレ
ットを配布して、緊急時に通信機
能を活用して連絡するなど、そ

いう体制ができたらと思う。
委員 タブレットで情報を共有する
のは良いことだと思つ。まず、
連合自治会に参加する役員さんか
ら始めてみれば良いと思う。



海南市役所 第1委員会室

海南市地域活性化起業者[※]と

建設経済委員会(令和5年2月10日)

テーマ海南市の地域資源

委員 道の駅にどのような特色を持
たせたいと考えているか。

起業者 野菜、果物、魚、フルーツな
ど、海南市にはたくさんの方
源がある。どこにでも売っている
ものではなく、ここでしか買えな
いもの、ここで作られたもので差
別化を図り、喜んでいただきたい
と考えている。

委員 市民からは「海南市には何も
ない」という声も聞かれるが、
市外から来ている起業者の方から
見て、海南市はどのようなまちで
あると感じられているか。

起業者 海南市は、国宝をはじめ熊野
古道、農業遺産に認定された
ミカンがあり、お菓子発祥の地で
もあるなど、歴史のある興味深い
ものが様々ある。それらをどう発
信していくか、また、来ていただ
いた方にどのように情報を提供で
きるかが一つの大きな鍵である。

※地域活性化起業者…6月以上
3年以内の期間、継続して派
遣元企業から受入自治体に
派遣され、地方圏へのひとの
流れを創出することを旨とし、
地域独自の魅力や価値の向上、
地域経済の活性化、安心・安
全につながる業務に従事する。



海南市役所 第4委員会室

実現し、 の最大の壁に立ち向かう。

令和5年度当初予算可決

令和5年海南市議会2月定例会は、2月22日から3月14日までの21日間の会期で開かれました。この議会には、市長から令和5年度当初予算をはじめ、条例改正や補正予算など43件の議案が提出されました。また陳情1件を審議しました。

総額は464億3,465万5,000円 (前年度比0.4%減)

一般会計 239億2,532万6,000円 (前年度比2.9%減)

かいなん家の家計簿(収支計画) ～一般会計を年収500万円の家庭に置き換えてみると～

収 入		構成割合	支 出		構成割合
給料	139万円	27.8%	食費	91万円	18.2%
市税(市民税、固定資産税など)			人件費(職員の給与、議員・委員報酬など)		
パート収入	43万円	8.6%	家族の医療費	90万円	18.0%
負担金、手数料、使用料など(保育料など)			扶助費(障害者・高齢者等への支援に必要なお金)		
貯金の取り崩し	3万円	0.6%	光熱水費などの雑費	75万円	15.0%
繰入金(基金を取り崩したお金)			物件費、維持補修費(光熱水費、修繕費)		
親からの仕送り	270万円	54.0%	自治会費	45万円	9.0%
地方交付税、地方譲与税など(国・県を通じて市に入るお金)			補助費など(団体などの活動支援に必要なお金)		
銀行からの借り入れ	45万円	9.0%	子どもたちへの仕送り	59万円	11.8%
市債(公共施設をつくる資金の一部を借り入れるお金)			繰出金(法律などに基づいて他の会計に支出するお金)		
			借入金の返済	68万円	13.6%
			公債費(市債の返済に必要なお金)		
			家の増改築費	65万円	13.0%
			投資的経費(学校や道路などの整備に必要なお金)		
			積立金・その他	7万円	1.4%
			投資・出資金、貸付金、将来に備え積み立てるお金(企業会計等への出資金など)		
合 計	500万円		合 計	500万円	

2月 定例会

ポストコロナ社会の豊かさを 人口減少・少子高齢化問題

結婚新生活支援事業

2,630万円

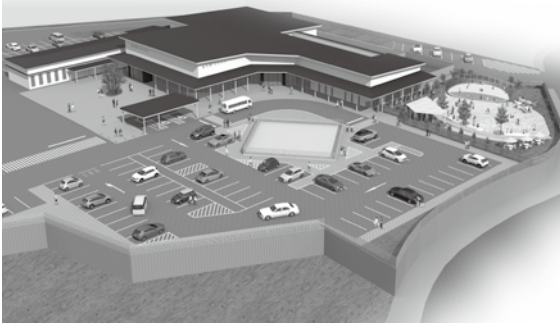
結婚後の新生活に要する費用を支援することにより、結婚の機運醸成を図るとともに結婚を機とした転出の抑制、転入の増加及び定住の促進を図ります。



道の駅「海南サクアス」 秋オーブン予定

5,517万円

海南市の新たなシンボルとして、本市が誇る様々な地域資源を市外・県外へと広く発信し、多くの人で賑わい地域の活性化を実現する「食と交流の拠点」を目指します。



消防庁舎等整備事業

1億4,804万円

老朽化が著しい海南消防署東出張所を、地震や風水害の発生時に地域の防災拠点としての役割を果たせるよう移転する等の整備を行います。



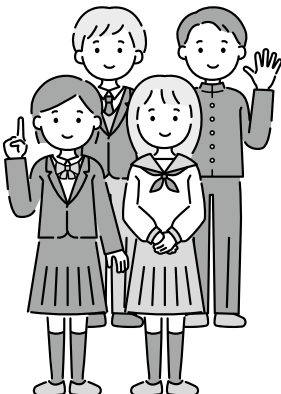
適正配置推進 事業

中学校：1億336万円

幼稚園：939万円

中学校の適正配置については、下津第一中学校と下津第二中学校を統合し、より良い学校教育の充実を図るため、令和5年度をもって閉校する海南下津高等学校の敷地に新しい中学校を建設する準備を行います。

また、下津町地域の3つの幼稚園を統合する準備として、通園バスの購入、統合園となる下津幼稚園駐車場拡幅工事などを行います。





〔令和5年度予算〕 予算の使い道や事業内容をチェック

備蓄物資整備事業 314万円

災害時に備え、生命及び生活の維持に最低限必要な物資を備蓄します。

問 推奨する使用期限（3年）が過ぎた生理用品の扱いは。

答 メーカーの見解では使用期限を経過しても直ちに使用できないものではないとのことなので、ひとり親世帯や学校で有効活用できるように関係課と調整している。

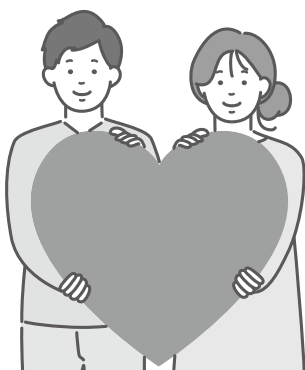
問 ひとり親家庭への配布方法は、保育所での配布は。

答 現況調査時に希望の有無を確認し、子育て推進課の窓口でお渡しする予定である。保育所での配布は調整を行う。



結婚サポートセンター事業 114万円

結婚を望む方に対する結婚相談所等の利用支援や相談窓口の設置等、結婚につながるサポートを実施します。



問 決算審査に係る意見書で広報の強化ということが意見として付されているが、広報活動の展開はどのようになるか。

答 本事業については、株式会社ツヴァイに委託しており、事業者でチラシも作成している。また、令和5年度から始める結婚新生活支援事業については、子育て推進課でチラシを作成している。まずは株式会社ツヴァイで事業の広報をさせていただいて、相乗効果をねらっていきたい。

議会での提言が
予算や事業方針に
反映されました！

個人番号カード交付事業 3,305万円

個人番号カードの利便性を高めるための検討を行い、さらなる交付率の向上に努められたい。（令和3年度決算審査に係る意見書）

申請と交付に2回来庁する必要がないよう、申請者宛てにカードを郵送するサービスを導入する。また引き続き地域等での出張申請窓口の運営等を行う。



東部運動場等整備事業

4,268万円

市民が健康な身体づくりの活動を行う場である東部運動場等を安全で快適に利用していただけるよう、必要な整備を行います。

問 東部運動場内で交換するLED灯のワット数別の灯数は。

答 東部運動場では、グラウンド、テニスコート、管理棟、通路などに電灯を設置しており、その内、1,000ワット相当の投光器62台、20ワットから300ワット相当の照明器具35台、50ワット相当の誘虫器5台、合計102台の交換を予定している。

問 従前の電気設計図があったはずであり、今回において調査、設計の必要はなかったのではないのか。

答 工事については、建設課建築班と協議し、建築士で対応可能なものは建築班で設計を行っている。今回、従前の設計図はあったが、更新する照明器具等が既存の電源設備のままでも対応可能か、電源設備も含めて更新が必要かなど、電気設備や機械設備の専門的な知識が必要となるため、建築士では設計が困難と判断し、設計業務を委託した。

学校給食事業

3億2,227万円

園児児童生徒における心身の健全な発達や、食に対する正しい理解と適切な判断力を養うために、学校給食を実施しています。

問 食材費高騰の折、給食費の値上げはないのか。

答 学校給食の栄養摂取基準はもとより、肉類などの食品構成を含む食事内容の維持を図るため、献立の作成を行う栄養士と連絡を密にする中で、昨年6月より、急激な食材費高騰に対して補填しており、現在のところ、給食費の値上げは考えていない。

問 本市の給食無償化についての考えは。

答 給食費については、学校給食法第11条の規定により、学校給食の実施に必要な施設及び設備に要する経費並びに学校給食の運営に要する経費のうち、職員の人件費や施設・設備の修繕費は学校設置者が負担すること、それ以外の経費については保護者が負担することと定められているので、今後保護者の皆さまに給食費の負担をお願いしたいと考えている。

また、納入していただく給食費は、持続可能な運営をしていく上でも貴重な財源となっており、給食費の完全無償化については慎重に検討していく必要があると考えている。

読書活動推進事業

794万円

児童・生徒の読書活動を推進するため、文部科学省が策定した第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づき、学校図書館の整備充実に努められたい。(令和3年度決算審査に係る意見書)

令和8年度までに学校図書標準の達成を目指すとともに計画的な図書廃棄・更新、新聞の複数紙配備及び学校司書の配備拡充をする。

中小企業設備投資促進事業

610万円

中小製造業は本市にフレッシュユマナー(新規流入資金)をもたらす重要な産業であることを重ねて認識し、予算額、補助対象や補助率の充実と広報の強化を図られたい。(令和3年度決算審査に係る意見書)

生産性向上に資する効果的な設備投資への支援を行うことで、製造業者の経営基盤の安定化を促進するとともに、事業者に対し積極的に周知を行う。

特別会計

148億2,614万6,000円

特別会計とは、ある特定の目的のために実施する事業について、収支を明確にするため一般会計とは別に経理する会計です。本市には下表のとおり7つの特別会計があります。

会計名	令和5年度当初予算額	対前年度伸び率(%)
国民健康保険特別会計	56億2,033万4,000円	△ 4.7
後期高齢者医療特別会計	18億964万2,000円	0.9
介護保険特別会計	73億3,476万3,000円	△ 0.4
赤坂地区排水処理事業特別会計	1,913万4,000円	0.0
つつじヶ丘地区排水処理事業特別会計	1,535万1,000円	△ 72.2
同和対策住宅資金貸付事業特別会計	66万7,000円	△ 0.1
港湾施設事業特別会計	2,625万5,000円	107.4

後期高齢者医療特別会計

被保険者の保険料は、均等割額、所得割率ともに据え置きとなりますが、団塊の世代の方々が後期高齢者医療制度に移行し、被保険者が増加するため、保険料にかかる歳入予算額は前年度より増加となる見込みです。

こんな質問がありました

問：去年の10月から2割負担の被保険者も出てきたが、2割負担となった被保険者は何人ぐらいであったか。

答：2割負担となった被保険者数については、去年の保険証発送時で1,566人であった。

問：負担が増えたことに対する苦情等は届いていないか。

答：10月から2割負担となったことにより窓口、電話等で相談等があった。その際には、詳しく説明させていただき、納得していただいている状況である。

介護保険特別会計

後期高齢者が増加する中、令和3年度から令和5年度までの3年間のサービス需要を見込んだ第8期介護保険事業計画に基づき、一般介護予防事業や生活支援体制整備事業等に重点的に取り組めます。

こんな質問がありました

問：生活支援体制整備事業について、庁内他課の事業と連携して取り組めないか。

答：当課が実施する一般介護予防事業のサークル活動や各種教室の参加者に声をかけるとともに、社会福祉協議会が実施する福祉教育やサロン活動、生涯学習課が実施する公民館活動と連携し、地域の新たなキーパーソンを発掘し、生活支援体制整備事業を推進していきたい。

○後期高齢者医療特別会計 議案第21号

反対 負担増ばかりを押し付けるこの制度はすでに破綻状態にあり、このままでは老後の暮らしの設計も壊されてしまう。

(溝口 恵敬)

○介護保険特別会計 議案第22号

反対 自己負担が2割3割の方の割合はすでに65歳以上の所得水準の上位20%にもなり、さらに拡大、負担年齢も引き下げようとしている。負担が重くなり、サービスを引き下げることに反対する。

(溝口 恵敬)

企業会計

76億8,318万3,000円

企業会計とは、事業収益を基本に一部の経費を除いて独立採算で経理する会計です。

会計名		令和5年度当初予算額	対前年度伸び率(%)
水道事業 会計	収益的支出	10億2,550万6,000円	1.3
	資本的支出	20億292万円	45.3
病院事業 会計	収益的支出	42億2,401万4,000円	2.8
	資本的支出	4億3,074万3,000円	40.5

※収益的支出…公営
企業の一企業年度の
経営活動に伴い発生
した全ての支出

※資本的支出…公営
企業の将来の経営活
動に備えて行う支出
(建設改良費など)

水道事業会計

給水収益が減少を続ける中、さらなる経費の節減に努めるとともに、安全で安定した水道水を供給するため、計画的かつ効率的に施設の更新整備に取り組みます。

こんな質問がありました

問：室山浄水場の土地購入について、面積と完成時期は。また断水期間は発生するのか。

答：約 4,000 平米を予定しており、完成時期は令和 15 年度を予定している。工事の際、断水は予定していない。

問：つつじヶ丘の水道と小野田の水道が統合しなければならない理由は。

答：且来配水区域内において、給水人口の増加により最大使用時には且来配水池の水位が急激に低下するため、且来配水池水系から小野田配水区域を切り離して配水池の容量に余裕があるつつじヶ丘配水区域に編入する。配水管口径 150 ミリ延長約 900 m を布設する。

病院事業会計

海南、海草地域における急性期病院として、高次病院や地域医療機関との連携をさらに深め、与えられた病院機能を果たしていきます。

また、地域の中核病院として、今後も引き続き、良質な医療を安定的に提供できるよう人材の確保や育成を進めていきます。

こんな質問がありました

問：歳入の中で、市からの繰入金は何%を占めるか。また同規模の自治体病院の平均は。

答：令和5年度予算において市からの繰入金は歳入の内 10.9%である。また、全国の同規模病院では、令和2年度の数値が最新となるが、15.5%程度である。

問：室料差額はトラブルのもとにもなる。今後とも患者側に立って説明すべきではないか。

答：入院前に院内ルール等と併せて説明しているが、ご納得して入院していただけるよう、心がけていきたい。入院時は様々な心配事を聞き取るようなサポート体制も整えており、利用者の満足度を上げていきたい。



○一般会計 議案第19号

反対

予算の中には前向きな取り組みが多々あるが、職員の定数、地方税回収機構の存続、マイナンバー制度、自衛隊への情報提供など重要な問題を多く含んでいるので総合的に判断して反対とする。(溝口 恵敬)

○国民健康保険特別会計 議案第20号

反対

市民の負担を少なくするのが当然であり、高すぎる国民健康保険税の負担を増やしていくことは認めることができない。(溝口 恵敬)

いじめ問題調査委員会を設置

議案第3号 海南省いじめ問題調査委員会条例

いじめ問題に係る事実関係を明確にする調査を行うため、いじめ問題調査委員会を設置する。

こんな質問がありました

問：今回設置する第三者委員会はどういった委員会か。

答：いじめ防止対策推進法第28条第1項の規定に基づき、いじめ事案の事実関係を明確にする調査を行うものである。委員については、当該いじめ事案に直接の人間関係や利害関係を有しない方で職能団体や大学などの推薦等により選出した委員5名以内で行うものとしている。

問：第三者委員会の設置に至るまでの経緯は。

答：本市小学校児童の保護者から、子どもが1年生の頃にいじめを受けているとの訴えがあり、学校や教育委員会では、当初の訴えをはじめ、2年生以降も保護者からいじめの訴えがあるたびに公平・中立的な見地をもって、事実確認の調査を行うとともに、保護者には、訴えの事実を確認できなかった旨を説明したが納得していただけなかった。

そうした中、今般、このいじめ事案の報道があり、市民の方にもご心配をおかけすることになったので、これ以上市民の方を混乱させないため、改めて、当該いじめ事案に直接利害関係等を持たず、かつ公平性・中立性が確保された組織で、客観的な立場から事実関係を明確にすることを目的に第三者委員会を設置する。

問：委員会の今後のスケジュールは。

答：4月から委員の選出作業を行い、その後、委員の方と日程調整し、できるだけ早く会議を開催し、進捗状況にもよるが、遅くとも令和6年2月までには会議を終了したい。

問：委員会設置の約1,000万円の予算の根拠は。

答：予算額については、委員報酬は12回の会議の5人分として120万円、調査分として772万円で合計892万円、費用弁償29万8,000円、通信運搬費、会場借上料等47万1,000円、以上で事業費合計968万9,000円を予定している。

職員の定年を65歳に

議案第4号 海南省職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例

職員の定年を65歳まで段階的に引き上げる。

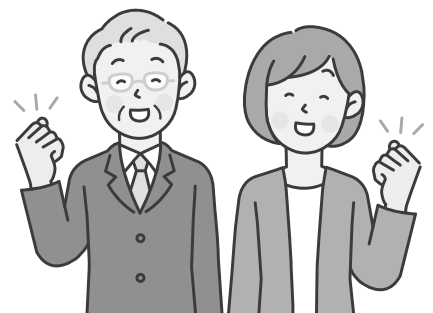
こんな質問がありました

問：定年延長後の給料は。

答：60歳時の給料月額の7割となる。時間外勤務手当や期末勤勉手当も7割になった給料月額をもとに算定するので7割水準となる。

問：定年延長と再任用制度の違いは。

答：定年延長は60歳を超えて勤務を継続する。再任用は、一度60歳で退職した上で改めて任用される。



児童館等の廃止

議案第9号 海南市児童館及び児童会館条例の一部を改正する条例

巽児童館、亀の川児童会館、井田児童会館、別院児童会館を廃止する。

こんな質問がありました

問：巽児童館、亀の川児童会館、井田児童会館、別院児童会館の利用状況、築年数は。

答：巽児童館については、巽出張所のみを活用となっており、昭和48年建築である。

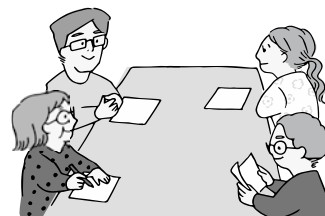
亀の川児童会館については、平成28年度から利用実績はなく、昭和51年建築である。

井田児童会館は、新型コロナウイルスの影響があるが、ここ数年は年十数回から三十数回の自治会会議等での利用があり、昭和52年建築である。

別院児童会館については、こちらも新型コロナウイルスの影響があるが、年30回から50回程度の利用実績があり、昭和54年建築である。

問：集会所として、使用しているところもあるが、集会所に取り扱いが変わると住民負担が増えるのか。

答：今後の取り扱い等についても、地元との話し合いによって、納得していただいた上で決定していくので、それらも含め、検討していく。



議案第43号 令和5年度海南市一般会計補正予算(第1号)

引き続きワクチン接種を

2億3,063万円

新型コロナウイルスワクチン接種について、令和5年度の秋頃にすべての市民に対しワクチン接種を行うとともに、重症化リスクの高い方や、その方々に頻繁に接触する方には秋冬までに追加接種を行います。

こんな質問がありました

問：ワクチンの廃棄の状況は。

答：現状の予防接種で使用しているのは、ファイザー社の2価ワクチンであり、1本で6回接種することができる。接種のピーク時は予約が埋まるが、現状では予約が埋まらない状況となっている。接種希望者に接種していただくことが大事であることから、予約が埋まらなくても接種を実施していただいているので、予約で6回埋まらないものに関しては廃棄している。

問：有効期限が切れたワクチンの状況は。

答：現在、有効期限が切れているものは、モデルナ社のワクチンで3,405回分である。

ファイザー社の従来型ワクチンについては、有効期限が本年6月30日であり、546回分残っている。

オミクロン株対応のファイザー社の2価ワクチンについては、今年の秋で切れるものと、令和6年2月末に切れるものがあり、現在、BA.1を1万785回分、BA.4・5を3,294回分保管している。

議案の審議結果

◎…全会一致で可決・承認・同意 ○…賛成多数で可決 ×…不採択

2月定例会		
議案番号	議案	結果
議案第1号	和歌山市、那賀消防組合、海南市及び紀美野町消防通信指令事務協議会規約の変更	◎
議案第2号	海南市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例	○
議案第3号	海南市いじめ問題調査委員会条例	○
議案第4号	海南市職員の定年の引上げ等に伴う関係条例の整備に関する条例	◎
議案第5号	海南市職員の高齢者部分休業に関する条例	◎
議案第6号	海南市督促手数料の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例	◎
議案第7号	海南市行政局等設置条例の一部を改正する条例	◎
議案第8号	海南市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例	◎
議案第9号	海南市児童館及び児童会館条例の一部を改正する条例	◎
議案第10号	海南市さくら園条例の一部を改正する条例	◎
議案第11号	海南市下津斎場条例の一部を改正する条例	◎
議案第12号	海南市国民健康保険条例の一部を改正する条例	◎
議案第13号	海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	◎
議案第14号	海南市営住宅条例の一部を改正する条例	◎
議案第15号	令和4年度海南市一般会計補正予算（第8号）	◎
議案第16号	令和4年度海南市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	◎
議案第17号	令和4年度海南市介護保険特別会計補正予算（第2号）	◎
議案第18号	令和4年度海南市病院事業会計補正予算（第1号）	◎
議案第19号	令和5年度海南市一般会計予算	○
議案第20号	令和5年度海南市国民健康保険特別会計予算	○
議案第21号	令和5年度海南市後期高齢者医療特別会計予算	○
議案第22号	令和5年度海南市介護保険特別会計予算	○
議案第23号	令和5年度海南市赤坂地区排水処理事業特別会計予算	◎
議案第24号	令和5年度海南市つつじヶ丘地区排水処理事業特別会計予算	◎
議案第25号	令和5年度海南市同和对策住宅資金貸付事業特別会計予算	◎
議案第26号	令和5年度海南市港湾施設事業特別会計予算	◎
議案第27号	令和5年度海南市水道事業会計予算	◎
議案第28号	令和5年度海南市病院事業会計予算	◎
議案第29号	新たに生じた土地の確認	◎
議案第30号	字の区域の変更	◎
議案第31号	市道路線の認定	◎
議案第32号	市道路線の認定	◎
議案第33号	海南市辺地総合整備計画の変更	◎
議案第34号	海南市教育委員会教育長任命の同意	◎
議案第35号	海南市教育委員会委員任命の同意	◎
議案第36号	海南市公平委員会委員選任の同意	◎
議案第37～42号	海南市固定資産評価審査委員会委員選任の同意	◎
議案第43号	令和5年度海南市一般会計補正予算（第1号）	◎
陳情第3号	海南市いじめ問題調査委員会についての陳情書	×

議案第1号 消防通信指令事務協議会に有田市が加入するもの 議案第2号 情報通信技術を利用する方法により行政手続等を行うことについて必要となる事項を定めるもの 議案第3号 関連記事10ページ 議案第4号 関連記事10ページ 議案第5号 高齢期の職員の多様な働き方への環境整備として高齢者部分休業を導入するもの 議案第6号 市税等の督促手数料を廃止するもの 議案第7号 異出張所を廃止するもの 議案第8号 子ども・子育て支援法の改正に伴い所要の規定の整備を行うもの 議案第9号 関連記事11ページ 議案第10号 児童福祉法の改正に伴い所要の規定の整備を行うもの 議案第11号 使用料の「市内」区分の対象者を拡充するもの 議案第12号 健康保険法施行令の改正に伴い出産育児一時金を引き上げるもの 議案第13号 国民健康保険税の課税額の見直しを行うもの 議案第14号 市営亀川住宅を廃止するとともに市営住宅の位置等を改めるもの 議案第15号 総額2億9,172万2千円の増額 議案第16号 総額1億6,714万の増額 議案第17号 総額7,363万1千円の増額 議案第18号 新型コロナウイルス感染症に係る病床確保事業等に関する県補助金等及び電気使用料の高騰に伴う光熱水費の増額 議案第19～28号 関連記事4～9ページ 議案第29号 新たに生じた土地の確認について議会の議決を求めるもの 議案第30号 字の区域の変更について議会の議決を求めるもの 議案第31、32号 溝ノ口9、10号線、且来41、42号線 議案第33号 辺地における公共的施設の整備に対する財政上の特別措置に関するもの 議案第34～42号 関連記事13ページ 議案第43号 関連記事11ページ 陳情第3号 関連記事13ページ

意見交換会

当初予算

議案

議案・補正予算

審議結果

一般質問

所管事務調査

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案番号	会派・議員名	公明党		日本共産党 海南省議会 議員団		無所属の会・日 本維新の会		市政クラブ			市民クラブ					自由 クラブ		結 果			
		中 家 悦 生	森 下 貴 史	岡 義 明	溝 口 恵 敬	古 田 充 司	熊 野 愛 子	栗 本 量 生	田 村 秀 明	宮 本 憲 治	寺 脇 寛 治	川 崎 一 樹	榊 原 徳 昭	米 原 耕 司	池 原 弘 貴	杉 本 博 美	橋 爪 大 輔		川 口 政 夫	東 方 貴 子	
議案第2号	議長	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第19号	議長	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第20号	議長	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第21号	議長	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第22号	議長	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第3号	議長	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

●議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

海南省教育委員会教育長に任命された方	西原 孝幸 氏
海南省教育委員会委員に任命された方	熊代 秀至 氏
海南省公平委員会委員に選任された方	辻内 庸子 氏
海南省固定資産評価審査委員会委員に選任された方	平木 孝代 氏 中尾 彰 氏 日野 敏行 氏 小谷 正弘 氏 田中 康雄 氏 奈良岡 鉄也 氏

陳情第3号 いじめ問題調査委員会について、文科省の「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」に基づく内容とすること等を求める陳情書が提出されましたが、審議の結果、不採択となりました。



○陳情第3号

反対 国のガイドラインの内容は条例の中に書き込むものではなく、委員会設置及び運営等の指針として位置付けるべきものである。陳情内容の一部にはガイドラインの内容を超えた記述が含まれており慎重な取り扱いが必要である。（溝口 恵敬）

反対 陳情書に記載の事項は、条例で規定すべき内容ではないことから、採択すべきでないと思う。（榊原 徳昭）

賛成 この陳情は、調査委員会設置後、調査委員会に対して提案する形が一番よいと思うが、大事なことであるので議案第3号とともにあえて賛成する。（栗本 量生）

賛成 ○本陳情がいじめの重大事態の調査に関するガイドラインの遵守を求める趣旨であること。

○4年以上にわたり第三者委員会を設置しなかったこと。

○海南省いじめ問題調査委員会は非公開ではなく、最大限の傍聴、情報提供を認めるべきであること。以上の理由で賛成する。（宮本 憲治）

○議案第3号

賛成 国のガイドラインには保護者の要請に沿って経過報告に前向きに取り組むなど様々な条項が定められており、その動向をしっかり見守っていかねばならない。（溝口 恵敬）

反対 ○いじめを受けた児童の保護者が条例の問題点を陳情により指摘し現条例案に反対であること。

○委員会を公開しないとする点が問題であり、非公開の範囲は第三者委員会にゆだねるべきであること。

○被害者家族が求めるいじめの重大事態の調査に関するガイドラインの遵守が条文中に盛り込まれていないこと。以上の理由で反対する。

（宮本 憲治）

一般質問

一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問したり、提言することで、政策の見直しなども行われます。2月定例会では、7人の議員が一般質問を行いました。



ごまごまが聞きたい!! 7人が市政を問う

1 東方 貴子 (15ページ)

- ・ワクチン助成について
- ◎スクールバスの安全確認について
- ・ゼロカーボンシティの取組について

2 森下 貴史 (15ページ)

- ・発達性読み書き障害について
- ・マスク着用の緩和による学校の対応について
- ◎防犯対策について

3 岡 義明 (16ページ)

- ◎南野上、北野上、中野上小学校の統合計画について

4 池原 弘貴 (16ページ)

- ・亀池公園の活用方法について
- ◎海南駅周辺の活性化について

5 溝口 恵敬 (17ページ)

- ・下津第一中学校・下津第二中学校の統合について
- ◎保育所等の送迎の安全性について
- ・自然災害対策について

6 田村 秀明 (17ページ)

- ◎南海トラフ巨大地震とそれに誘発される津波による被害想定と復旧体制について

7 橋爪 大輔 (18ページ)

- ◎お菓子を活用したまちづくりについて

※ ◎の質問の概要を掲載しています。

置き去り防止の取り組みは

●ダブルチェック体制で運行



録画映像



東方 貴子

問 通園バス等の利用状況と、安全への取り組み状況は。

答 みらい・きらら両子ども園では各通園バスに運転手と担当保育士の2名が乗車し、園に到着後、園児と名簿を確認し各担任に引き渡している。その後、保育士はバスに戻り、消毒作業、確認を行い運転手も確認するダブルチェック体制をとっている。小学校においては、加茂第二・仁義地区と塩津地区はバス、大崎地区・冷水地区はタクシーを利用して走る。出発時に見守り隊の協力のもと、乗車人数を確認し運行。到着時、校長と運転手が人数と車内確認を再度行っている。下校時は教職員が運転手に引き継ぎ運転手が降車する人数を数え車内確認、消毒作業の後、再度車内

確認を行っている。

問 運転手の健康診断と、当日の体調チェックは行われているか。

答 バス会社が定期的健康診断を行っており、毎日体調チェックと運転前後にはアルコール検知器での検査を行っている。

問 今後の追加の置き去り防止対策は。また、訓練等の計画はあるのか。

答 通園バスでは、降車時確認式（エンジン停止するとメロディーが流れ、車両最後部のボタンを押すと止まる仕組み。）と自動検知式（マットを踏むとクラクションが鳴る仕組み。）の併用型を3月末までに装着すべく準備を進めている。訓練については学校とバス会社で計画している。



森下 貴史



録画映像

防犯対策への補助制度の導入を

●防犯診断と合わせて検討する

問 住宅等に対する無料の防犯診断を行っている自治体があるが、実施してはどうか。

答 知識・経験を有する職員等が実際に住宅を訪問して、防犯設備の状況など問題点を診断し、アドバイスをを行うといった形で防犯診断を実施している自治体がある。今後における取り組みの参考にしたいと考えている。

問 防犯診断によって、課題がある箇所が分かったとしても、改修等により改善しない限り、不安を払拭することはできない。防犯ガラスへの交換やセンサーライトの取り付けなど、犯罪を未然に防ぐためには効果的だと思われるが、こうした取り組みに対して、市から補助金を交付し、さらなる「安全で安心なまちづくり」につな

げてはどうか。

答 犯罪の未然防止に効果的と思われる取り組みに対し、補助制度を導入している自治体もある。防犯診断の結果、設備の脆弱性等が確認された際は、速やかに改修等に結び付けることが重要であり、費用負担の軽減についても、併せて考慮すべき事項である。補助制度導入についても、先進地等における有用性等の把握に努める中で、今後、検討していく。



保護者等との合意形成をどうするか

●合意判断は市教委の協議で決める



岡 義明



録画映像

問 「学校規模適正化基本方針」では、北野上小の状況は、統合推進優先度の三段階の「中」である。南野上小は「高」であり、3校同時統合に矛盾があるかどうか。

答 何度も統合するよ

問 令和5年度に学校統合懇話会設置となっているが、保護者等から合意形成が得られない場合、学校統合懇話会は先送りとするのか。

答 合意を得てから組織したいと考えている。

問 合意を得てからというと、統合計画が白紙に戻ることもある。しかし中野上小の校舎の改修工事（長寿命化）は待ったなしであり、統合と改修工事

答 合意を得てからという

をセットで進めるのは現実的ではないと思うかどうか。

答 今回の統合計画は3校で進めていくという方針であり、校舎の改修工事と3校統合という形を一緒に進めたいと考えている。

問 合意形成がないと懇話会には進めない。合意形成をどうするのか。

答 保護者等から一定のご理解や納得をいただけたという判断は、市教委で協議して決めていきたいと考えている。

問 保護者等から一定のご理解や納得をいただけたという判断は、市教委で協議して決めていきたいと考えている。



北野上小学校

駅前の賑わいを創出する取り組みは

●観光協会や商店街等と連携し活性化



池原 弘貴



録画映像

問 海南市の玄関口でもある海南駅周辺の商店街などの現状は。

答 コロナ禍の影響もあり来店者数が減少し駅前周辺の事業者の経営状況は厳しいが、

問 駅前広場の活用状況と今後の取り組みは。

答 A・G A・R Aマールシエやお菓子まつり等イベントでの利用が年数回ある。観光協会や来年夏頃駅前に開業予定のホテルとも連携し、賑わいを創出していききたい。

問 観光での本市への移動手段は自家用車が大半だと思いが、

答 民間バスやコミュニティバス、タクシー

電車を訪れた場合の市内の移動手段はどうなっているか。

問 シー、レンタサイクルなどを利用している。バスは利便性が悪くレンタサイクルでは近距離の移動になり限界があるので、気軽に借りられるレンタルバイクなどが駅前であれば、利用者の利便性も高まる。物産観光センター等での導入は考えているか。

答 タクシーやバス等他の公共交通機関への経営の影響もあるので、レンタルバイクについては、民間事業者が行うのが適切と考えている。



複数回送迎する場合の安全性の確保について

● 降ろし忘れや忘れ物を毎回確認している



録画映像



溝口 恵敬

問 園児・児童の送迎の際、同じバスま

たは同じ運転手が複数回に分けて送迎することはないか。

答 加茂川小学校では、

登校時、旧仁義小学校を出発したバスは、加茂川小学校に到着して児童を降ろした後、旧加茂第二小学校に行き、ふたたび加茂川小学校に到着する行程である。

問 朝のせわしい時間に、乗ったかどうか、降りたかどうか、

また、車の周囲の安全などを慌しく確認しなくてはならないため、ヒューマンエラーが心配される。旧仁義小学校から加茂川小学校に到着したバスが旧加茂第二小学校へ出発するまでにどのくらいの時間があるか。事故を防ぐためにどのような点に注意しているか。

答 乗車する際、連絡なく遅刻や欠席する児童がいた場合、

運転手が直接、保護者や学校に電話して確認する。加茂川小学校に到着したバスが旧加茂第二小学校へ出発するまでの時間は約1分から2分と短い。校長と運転手が児童の人数と車中の確認作業を行っている。その後、年長の児童がリーダーとなり、みんなで学校の敷地内へ移動する。



マグニチュード9.1の南海トラフ大地震の被害想定と復旧体制は

● 家屋の約38.5%が全壊、緊急輸送道路の啓開は72時間を要する



録画映像



田村 秀明

問 一般住宅とインフラへの被害想定はどのくらいか。また避難所の状況や備蓄物資

とその追加供給、及び避難所のライフラインとトイレの状況はどのようなになるのか。

答 市内の総棟数30、

400棟の内、地震により全壊11、700棟、半壊5、500棟となる。津波による浸水は市内の6.6%で、液状化も発生する。1日目は停電率、断水率ともに100%、都市ガスもすべて停止する。津波浸水想定区域外の避難所30カ所等への避難者数は17、200人で水、食料、トイレ袋等1日分を備蓄している。道路の復旧状況に応じて県や国のほか災害時応援協定締結企業からの物資提供を受ける。

問 道路の啓開作業と水道の復旧体制はどのようなになっているのか。

答 道路啓開は、国、

県、市及び関係業団体で構成する和歌山県道路啓開協議会の海南部会が緊急輸送道路を72時間で通行可能とする計画である。水道に関しては市内の応援協定締結の事業者と日本水道協会を介して全国の他市町の水道事業体に応援要請し、応急復旧を実施する。基幹管路を最優先とし、次いで幹線管路及び医療機関、避難所等の重要施設に通じる管路については1週間での復旧を目標としている。



海南名物のお菓子を作り、 広めるよう取り組むべきではないか

●商品価値の向上、販路拡大を図る



録画映像



橋爪 大輔

問 みかん・お菓子発祥の地として海南名物のお菓子を生み出すため、市内の果物を使ったスイーツコンテストを開催してどうか。受賞作品の商品化、ふるさと納税への出品などPRに取り組み、広く知られる名産品になるのでは。

答 コンテストの開催は効果的なPRの手法の一つだと考える。商品化については、加工のための設備投資のリスク、市が関わるべき範囲の整理などの課題があり、検討を重ねる必要がある。本年秋の開駅を目指す道の駅においては、本市の果物を加工した商品開発や、地域活性化起業人が加工品開発への支援にも取り組んでいる。これらの取り組みを効果的に組み合わせ、商工会議所や観光協会と

も連携し商品価値の向上に取り組みたい。

問 海南名物が広く知られる販路拡大についての考えは。

答 ふるさと海南応援寄附金の返礼品として市内の産品を送っている。また、市の取り組みの他に商工会議所では市内の優れた産品を認証しPRする海南こだわりブランド創出事業や、海南特産家庭用品協同組合が取り組むSNSを利用した商品のPRなど、様々な情報発信をしている。消費ニーズに応じて様々な手法を組み合わせ、効果的な情報発信を通じて販路拡大につなげていく。



市議会ホームページ

ホームページでは、市議会の日程や議案などの情報を掲載しています。また、会議録を閲覧いただけるほか、本会議の生中継や委員会の録画映像の配信（約10日後から）も行っていますので、ぜひご利用ください。

市議会だよりへのご意見をお聞かせください

よりよい紙面とするため、議会だよりに関する皆さま方のご意見等をお寄せください。

6月定例会の予定

市議会の定例会は年4回開催され、**次回の6月定例会は6月8日（木）に開会する予定です。**

市議会では、市民の皆さまの生活に密着したさまざまな問題が審議されています。市政を知る機会にもなりますので、ぜひ気軽に傍聴にお越しください。

なお、日程は変更することがありますので、傍聴を希望される場合や本会議の生中継をご覧になる場合は、お手数ですが議会事務局まで日時をお問い合わせください。

海南市議会事務局 〒642-8501 海南市南赤坂11番地

TEL/073-483-8700 FAX/073-483-8703

Eメール/gikaij@city.kainan.lg.jp

HP/https://www.city.kainan.lg.jp/kakubusho/gikaijimukyoku/index.html



ホームページQRコード



FacebookQRコード

所管事務調査

■教育厚生委員会

3月10日に第三中学校の部活動について調査しました。

〔主な質疑応答〕

問 生徒数が非常に減っている中で、例えば、紀美野町と連携して部活動を行っていく等の考えはあるのか。

答 今現在、紀美野町とは連携できていないが、海草地方という大きな枠組みを考える中で、将来的に部活動のあり方についても取り組んでいく必要があると考えている。

問 平日の部活動は、何時ぐらいまで行っのか。

答 平日の練習は、2時間程度というところで統一している。



市立第三中学校

る。大会前など、時期によっては、時間を少し延ばす場合もあるが、生徒に負担のないような形で練習に取り組んでいるところである。

海南・海草議会議員連絡協議会

研修会開催

海南省・紀美野町の全議員で構成する海南・海草議会議員連絡協議会では、「海南・海草地域の活性化と地域づくり」を運動目標に掲げ、広域的な課題について調査・研究を行うべく活動しています。

今年度は、具体的な取り組みの環として「空き家対策」について2月2日に和歌山県県土整備部都市住宅局 建築住宅課の職員を講師に招き研修会を開催しました。



海南省役所 第1委員会室

議員研修会を開催しました

2月3日、著述業・元衆議院法制局参事の吉田利宏氏をお招きして、「海南市議会基本条例を活かす」というテーマで研修会を実施しました。

研修では、他の自治体の先進的な事例を交えながら、議会や議員がどのように取り組んでいくべきか解説していただきました。今後の活動の充実強化に役立てたいと考えます。



海南市役所 第1委員会室

鈴木屋敷が完成

「鈴木姓」発祥の地とされる藤白神社境内の鈴木屋敷の復元工事が終わり、3月30日、完成を祝う竣工式典が海南保健福祉センターで行われました。

式典には全国の「鈴木さん」らが駆けつけ、藤白獅子舞の演技披露、来賓祝辞、能楽など盛りだくさんの日程で行われました。



鈴木屋敷復元の会 神出会長 祝辞



復元された鈴木屋敷

近畿市議会議長会からの要望事項について

4月13日に開催された令和5年第88回近畿市議会議長会定期総会において、本市議会から提出した「水道施設更新・改良に関する国庫補助制度等の拡充と創設について」が、全会一致で採択されました。

このあと、6月に開催される全国市議会議長会定期総会において、部会提出議案として審議され関係省庁への要望事項が決定します。



中家議長の提案説明(シティプラザ大阪)